

# 平成28年度に向けた準備が始まりました！

## アイデア募集！ -4月1日応募受付開始-

応募受付開始は4月1日からですが、来年度の助成団体募集に向けたチラシ配布を、市内や近隣市町村の小学校・中学校・高等学校等には既に行っております。

こうちこどもファンドは、子どもたちが、自分たちの住むまちを、もっと良くしていくために行う活動を、応援する制度です。子どもたちの「やってみよう！」という想いを、子どもたちと一緒に、形にしてみませんか？

新しい活動に取り組みたい、現在の活動をさらに広げたいという方、募集開始までまだまだ時間はあります。

子どもの目線で考える、まちづくりのアイデアをお待ちしています！平成28年度の助成応募を考えている団体はもちろん、まだ取り組もうとする活動の方向性が決まっていない団体の方でも結構です。こどもファンドアドバイザーの派遣を希望する場合は、事務局（高知市地域コミュニティ推進課）まで、お気軽にご連絡ください。



## 平成28年度こどもファンド助成事業応募に関する事前説明会を開催します。

事前説明会では、「こうちこどもファンドってどんなもの？」「どんな活動が対象になるの？」といった疑問にお答えするほか、応募申請書の書き方などについてもご説明します。

応募を考えているグループの方はもちろん、少しでも「こうちこどもファンド」に興味を持たれた方は、ぜひご参加ください！

- 【開催日時】 ① 4月 3日(日) 午前10時から  
② 4月10日(日) 午前10時から  
※2回とも内容は同じ（1時間程度）ですので、いずれかにご参加ください。
- 【開催場所】 高知市市民活動サポートセンター大会議室  
（高知市鷹匠町2丁目1-43 高知市たかじょう庁舎2階）
- 【申し込み】 事前申込制（※当日申込不可）  
※参加ご希望の方は3日前（木曜日）までに高知市地域コミュニティ推進課（TEL：823-9080）までご連絡ください。

## ご寄附をありがとうございました

※平成27年4月1日以降（50音順）

### 《企業・団体様》

- ★三愛石油カスタマーサービス株式会社 代表取締役 池田 宜弘 様
- ★株式会社 豊栄電気工事 代表取締役 吉村 保利 様

### 《個人様》

- ★久川 憲四郎 様
- ★山本 吾一 様

★お断り★  
昨年度までにご寄附をいただいた皆様は、地域コミュニティ推進課のホームページに掲載しております。

## 皆様の善意をお寄せください

「こうちこどもファンド」は、この事業にご賛同いただける個人や企業の皆さまからのご寄附によって支えられています。未来のまちづくりを支える子どもたちの想いを、市民・企業など社会全体で応援しませんか。子どもたちへの応援の気持ちを、ぜひ寄附としてお寄せください。

寄附の手続きは簡単です。下記までお気軽にご連絡ください。手続き等は地域コミュニティ推進課のホームページでもご確認いただけます。

【お問い合わせ先】高知市地域コミュニティ推進課  
(TEL/088-823-9080)

【発行元】高知市地域コミュニティ推進課 高知市鷹匠町2丁目1-43 TEL：088-823-9080  
E-mail：kodomofund@city.kochi.lg.jp URL：http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/

こうちこどもファンド で検索！

# こうちこどもファンド 通信

編集・発行：高知市地域コミュニティ推進課 (TEL/823-9080)

## 平成27年度助成団体活動発表会を開催します

今年度に助成を受けた子どもたちが、これまでどんな活動をし、活動に取り組む中でどんなことを感じたのか等について報告する、活動発表会を開催します。

活動発表会当日は、どなたでも自由にご覧いただけます。

学業や部活との両立を図りながら、活動をやり遂げた子どもたちの姿を、ぜひ見にお越しください。

当日は、発表団体の中から、参加者が投票して選ぶ団体表彰も行います！

### 「平成27年度活動発表会」

【日時】平成28年3月20日(日)  
13:30~16:30終了予定

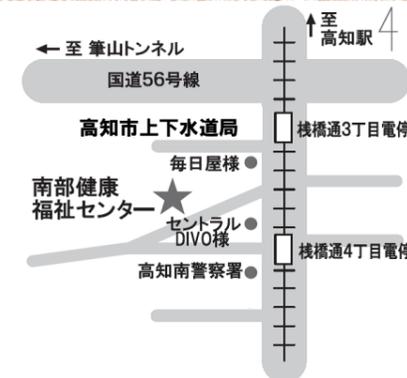
※時間は目安です。進行状況により多少前後する場合があります。

【会場】高知市南部健康福祉センター 2階 大ホール  
(高知市百石町3丁目1-30)  
→下の地図を参照してください

※駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用の上、お越しください。



【会場案内図】



## 活動発表会のながれ



1団体3分間以内で自分たちが活動してきた内容を報告。参加者は、それに対する質問や意見を手もとの付箋に記入し、休憩時間中、各グループの模造紙に貼っていきます。



休憩後に行う交流会では、こども審査員と大人審査員がペアになり、模造紙に貼られている付箋を見ながら、そこに書かれている質問や提案に対する回答を各団体に促したり、感想や意見の共有を図ります。



参加者全員が投票したり、審査員が決める、団体表彰を行います。受賞団体には、市長や審査委員長から表彰状が、こども審査員から表彰楯が贈られます。

# 平成27年度助成団体の活動報告

## NSP(サンカイサバイバルプロジェクト)おたすけ隊

11月14日(土)、地域の施設を訪問して防災のプレゼンと自作のお芝居である「にわか」の披露をしました。



## 高知南高校QOLの会

1月8日(金)、こどもファンドアドバイザーを交えて話し合いをし、この活動をどのようにまとめるかを皆で考え、その後福祉の分野に詳しい人たちに話を聞く機会を持ちました。



## Facebookもよろしくお願ひします!

「こうちこどもファンド」は、SNS(ソーシャルネットワークサービス)のFacebookを活用して、助成団体の活動報告等、こうちこどもファンドに関する情報提供をしています。

ぜひ、「こうちこどもファンド」のFacebookをチェックして、「いいね!」をお願いします。

高知市役所ホームページのトップ画面にある、こちらのバナーからもご覧いただけます。



## 一宮家おもてなし隊

12月24日(木)、一宮中学校近くの神母ノ木公園の清掃を、地域の方と行いました。事前に告知のポスターも作成し町内会の掲示板に貼り、周知しました。



## APA(あったかハートで安心・安全プロジェクトAsahi)守るんジャー

12月13日(日)、旭小学校のPTA行事の大きなイベントである「第12回きららフェスティバル」のオープニングで、APA守るんジャーが創作ダンスで交通安全を呼びかけました。ダンスの最後には、ヘルメットを被って、自転車に乗るときのヘルメット着用を訴えました。



## Food Treasure Hunter in Namegawa!

2年目の活動の締めくくりとして、パワーアップしたカタログの製本に向けて、順調に活動中!



# インタビューしました!

こうちこどもファンドによるこの活動への助成が3回目となり、この活動ではこうちこどもファンドからは卒業となる瀬戸東町1・2丁目元気キッズ。団体の責任者(大人サポーター)である山本和範さんにインタビューをしました。3年間の活動を振り返って、今の思いを聞きました。



山本 和範さん

★(事務局)お疲れさまでした。3年間、こうちこどもファンドの助成を受けて活動してみて、いかがでしたか?

(山本)3年間助成をいただいたことで、瀬戸東町1・2丁目元気キッズの土台をしっかりと築くことができました。

★(事務局)こうちこどもファンドでは、まちづくり活動の中心は子どもたちですが、活動を行う上で、大人のサポートは極めて重要だと思います。その点に関してはいかがですか?

(山本)活動内容によっては大人のサポートを必要とすることも多いですが、子どもたちが活動することによって、関わることの少なかった大人同士もつながり、絆を深めることができました。

★(事務局)また、子どもたちを近くでサポートして、子どもたちの成長を感じた点はありますか?

(山本)自分たちで野菜づくりをしたことによって、野菜嫌いだった子どもたちが野菜を食べるようになりました。公開審査会や活動発表会でのプレゼンテーションを何度も経験することで、人前で話をしたり、交流したりする力が付き、地域でもその力を発揮することができました。

★(事務局)今回で、こうちこどもファンドからは卒業ということで、6月の公開審査会で、今後も活動を続けていけるよう、地域のネットワーク作りを課題としていましたが、どうですか?来年度以降も活動を続けていけそうですか?

(山本)継続していきます。ただし、助成の有無やその他の状況に応じて、できることを考えていきます。助成があることによって、さらに充実した活動内容にしていくことができます。

★(事務局)最後に、これから、こうちこどもファンドへの応募を考えている団体の方に、アドバイスなどをお願いします。

(山本)まず第一に自分たちが一番楽しめる活動にすることです。それにより必ず周りの人たちが楽しんでくれます。

(事務局)こうちこどもファンドの助成を使っただけの活動としては今回で卒業となりますが、コミュニティのつながりを大切に活動ですし、これからも活動を続けてほしいと思います。ありがとうございました。

## 瀬戸東町1・2丁目元気キッズ

12月6日(日)、地域の方を招いて、午前中は横浜小学校体育館にて、パラリンピックの競技にもなっている「ボッチャ」を楽しみました。昼からは場所を瀬戸東町公民館に移して、料理でおもてなしをしました。メニューは、農園で採れた白菜の漬物、おでん、うどん、かしわめしです。また、この3年間、瀬戸東町1・2丁目元気キッズがどのような活動してきたかの報告も行いました。

